



平成 21 年度新事業創出・販路開拓ネットワーク整備・活用等事業

2010 年 3 月 25 日発行

## 展示会・見本市レポート第74号

発行：全国商工会連合会

編集：(財)日本立地センター

協力：全国イノベーション推進機関ネットワーク

### FOODEX JAPAN 2010[ ]

#### 第35回国際食品・飲料展

会 期	2010年3月2日(火)～5日(金)
会 場	幕張メッセ
主 催	日本能率協会、日本ホテル協会、国際観光旅館連盟、日本観光旅館連盟、 国際観光日本レストラン協会、国際観光施設協会
後 援	外務省、農林水産省、農林水産省、国土交通省、千葉県、千葉市、日本貿易振興機構
協 賛	45団体
事 務 局	<a href="http://www.jma.or.jp/foodex">http://www.jma.or.jp/foodex</a>
次回開催予定	2011年3月1日(火)～4日(金)



発行：全国商工会連合会 企業支援部 市場開拓支援課 03-3503-1256

編集・問い合わせ：(財)日本立地センター 新事業支援部 03-3518-8964

## ブース細見

### 松茂町商工会が新商品した「月見か咲き」をPR

出展目的：PRと販路開拓

代表商品の価格：「月見か咲き」= 630円(税込み)

徳島観光ステーション・阿波之里 (<http://www.awanosato.com>) は、さつまいもの「なると金時」を100%使った地場産商品第1号の和菓子「月見か咲き」のPRと販路開拓を目的に出展。新商品は、松茂町商工会が実施した特産品開発事業によって試作研究して商品化に向けて取り組んできた地場産商品。松茂町で生産されたさつまいものなると金時「松茂美人」を使用し、素材の良さと自然の旨みにこだわった自慢の商品。

商工会の小林通伸会長の発案で商品化したもので、商工会が商標権を所有する。

阿波之里は徳島県観光協会が指定する観光ステーションで、新商品は土産物として販売する。



### 特産品の「ゆば」の関東市場を開拓

出展目的：関東地域の販路開拓

代表商品の価格：「味付巻ゆば」(6個入り) = 850円(税別)

栃木県那須郡那珂川町のミットヨフーズ (<http://www.mitutoyofoods.co.jp>) は、ゆばの関東地域の販路開拓を目的に出展。同社は精密測定機器メーカーのミットヨが25年前に全額出資して設立した加工食品会社。地域振興のため特産品のゆばを事業化した草分けの会社でもある。

大豆の加工食品であるゆばは、低カロリーでコレステロールを含まないなど、健康食品として需要が増えているという。

10年以上前は乾燥ゆばが主流だったが、最近は常温のゆば商品に人気が集まっている。業務用と日光の土産物店で販売する。

### ご飯と一緒に食べる杏の味噌漬をPR

出 展 目 的 : 新商品のPRと販路開拓

代表商品の価格:「杏みそ姫物語」(瓶・90g) = 525円(税込み)

長野県千曲市の高村商店(<http://www.misogura.co.jp>)は、今夏から発売する杏(あんず)をご飯で食べられる杏の味噌漬のPRと販路開拓を目的に出展。

同社は味噌の製造・販売会社として1919年に創業。杏は千曲市が全国生産シェアの40%を占める国内最大の産地。これまで杏の加工食品はフルーツのほか、ジャム、ジュースに商品化されるのが一般的だった。

地域振興に役立つ杏と味噌の加工食品を開発使用と検討。ご飯と一緒に杏を食べられるようにしようと、2年前から独自に研究を重ね、商品化に成功した。販売する商品は3種類。

当面は直販とネット通販で今夏から本格的に販売する。



### アイスクリームなど南房総の乳製品の販路を開拓

出 展 目 的 : 販路開拓

代表商品の価格:「みよし村のアイスクリーム」(1パック) = 280円(税込み)

千葉県南房総市の鄙(ひな)の里(<http://www.hinanosato.jp>)は、牛乳、アイスクリームなど乳製品の販路の開拓を図る。

同社は南房総市の第3セクターで、道の駅「三芳村」を管理・運営する観光部門と乳製品の製造・販売を行なっている。乳製品部門に力を入れており、地元の酪農家から直接仕入れた生乳を殺菌・加工して自社ブランドで販売。

南房総は日本の酪農発祥の地といわれ、8代将軍の徳川吉宗の時代に遡るといふ。牛乳、アイスクリーム、ソフトクリーム、ヨーグルトなどの加工食品をフードサービス、ホテル、レジャー施設、小売店に販路を広げる。

展示会への出展は初めてで、機会があれば今後も出展を検討するという。

### 新商品のいかすみ入り焼そばをお披露目

出 展 目 的 :新商品のお披露目

代表商品の価格:いかすみ入り焼そば「海賊焼」(2食入り) = 348円(税込み)

静岡県賀茂郡の佐野製麺 (<http://www.sanoseimen.com>) は、小売用のいかすみ入り焼そばの新商品をお披露目。

同社は業務用うどんの製麺会社。新商品作りに意欲的で、2009年秋に地元で開催された「西伊豆町第5回食バトル」で発売準備中のいかすみ入り焼そばが優勝した実績がある。

新商品のいかすみ入り焼そばは、2010年1月に業務用、同3月末に小売用として発売。いかすみの原料は真いかから採取。西伊豆は真いかの水揚げが多いため、地域資源の活用につながるとして、西伊豆町が同社の新商品作りをバックアップしてきたという。いかすみ入り焼そばは、ご当地グルメとして全国で販売する予定。



### 生姜紅茶などシリーズ紅茶として販路を開拓

出 展 目 的 :販路開拓

代表商品の価格:「生姜紅茶」(1パック・3g×8ピース) = 400円(税別)

名古屋市の菱和園 (<http://www.hishiwa.co.jp>) は、生姜紅茶などシリーズ化した新商品の紅茶の販路開拓を目的に出展。

同社は紅茶の製造・販売会社として1983年に設立。15年前に売り出した無農薬の日本茶がヒット商品となったことを受け、健康に配慮した無農薬にこだわる。商品のうち6割が緑茶、4割が紅茶。

様々な紅茶の味と香りを楽しみたい消費者嗜好に対応し、1袋当りのティーパック数を従来の20ピースから8ピースに減らす工夫を施したことで、商品の回転数が改善したという。今年初めから紅茶が売れ出したため、生姜紅茶、ベルガモット、レモングラスなどの新商品をシリーズにして発売することにした。